

平成30年度管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市上郷地区センター
対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会
実施日	平成31年4月19日
点検方法	該当施設における館長へのヒアリング及び現地調査
講評	<p>○開館して12年が経過し、地域との連携事業も育っており、地域のコミュニティセンターとしてまた文化・スポーツの活動拠点として定着している。</p> <p>○利用料金収入は、目標値を超えて、4,849,690円。稼働率は引き続き高く、67.5%、利用者数106,837人(過去最高)となっており、3年連続利用者が10万人を超えた。</p> <p>○利用者数は、過去最高の人数となった。</p> <p>○稼働率は67.5%と高い水準となっている。</p> <p>○前年度に台風接近で中止だった、子どもたちが地域の関心を深め、郷土愛を育むための「第6回かみごう☆こどもキラキラフェスタ」を実行委員会と協力し準備をすすめて、11月の勤労感謝の日に沢山の来館者により無事開催できた。</p> <p>○本の貸出し数は、12,610冊となった。年度末蔵書数は、8,512冊</p> <p>○地域の方々に施設を活用していただけるキッカケとして、「楽しく一緒に！」参加できる自主事業を展開。「健康増進」、「地域文化」、「こどもの笑顔」の3つのコンセプトで58講座を実施した。地域との共催事業の実施で、はちみつのちよつと良い話、春の健康ポールウォーキングなどを実施。区役所との共催事業として、使い切りクッキングを実施した。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

平成30年度上郷地区センター管理運営業務点検 施設名: 上郷地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	年間収入額 4,849,690円、達成率 101.0%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用者数、居住区別利用者数、その他利用者数	開館日数 345日、入館者数 106,837人、 者(65歳以上)の比率(62.7%)が増加、幼児～高校生の比率(15.5%)が減少した。 居住区利用者数 98586人 (92.3%) 全体 17.5% (市内) 11.1% (市外) 利用率 工芸音楽室 94.5%, 体育室95.4%, 音楽室78.6%, 会議室72.2%
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	常勤3(館長1、副館長2)・スタッフ12
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	事業計画通り適正に実施、始業前・終業時点検外部委託; 定期清掃、消防設備・エレベーター設備等点検
		施設修繕の実施状況及び区への報告	体育室フローリング傷補修、空調ドレン排水詰まり除去作業、体育室空調機(GHP)修理、玄関前縁石修繕工、体育室ウレタン塗装、エレベーターUPSバッテリー交換工事、インターロッキング修理、汚水槽ポンプ交換
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	購入 温水洗浄便座、電子レンジ、テーブル外 廃棄 電子レンジ、テーブル
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	ご意見箱、アンケート等により把握。ご意見、苦情等は迅速的確に対応。対応状況館内掲示
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	支援協会及びセンターにて適正に執行されている。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	図書157冊、温水洗浄便座、更衣室用扇風機コードレス2台、電子レンジ2台、プレイルームジョイントマット、ピアノ背付き椅子 外 1,604,579円
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	58事業(一般38,子ども・親子20)延119回、1,617人(一般人955人、子ども662人)総事業費866,140円 参加費平均@312円 謝金10,477円/1事業、14,933円/1回	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	受付窓口; スタッフ常駐、乗館者退館者、利用団体把握 館内随時巡回、各室利用開始終了時点検確認	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	利用案内を置くとともに、団体申込時には利用手順、遵守事項を説明、サークル活動支援アドバイス
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	定期研修での周知徹底、個人情報ファイルの適正管理、窓口受付では特に注意
		管理者独自の取組	館長が個人情報保護責任者。研修等を通じ、個人情報に記された書類の保管や利用に留意。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	緊急時マニュアル作成、研修等で共有、訓練実施
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	防犯防災マニュアル作成、防災訓練実施(消防署指導)
		防災計画書の作成・提出状況	消防計画書を作成、見直しの際は栄消防署へ提出
環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	研修を通じ分別への周知徹底。環境緑化サークルの育成支援及び周辺緑化等により脱温暖化にも取り組む	
保険	施設賠償責任保険	加入している。外に自主事業ごとに事故保険加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回実施、自主事業計画、センターまつり等協議、利用方法の改善
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	6月12日実施 2階会議室 出席45名 議題; 利用状況
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	4/17料理室立っていられず意識が遠のく。救急搬送。5/12体育室卓球で足にひっかりベンチに頭を痛打。救急搬送、6/4体育室バドミントンで足が床にひっかり転倒。床に顔を打つ。救急搬送。10/18二階女子トイレの段差つまづく。左肩関節脱臼、左肩の骨折。2/21一階女子トイレから出ようとして、入ろうとした人のドアがのドアが頭部に衝突。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生無し
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	発生無し
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	請求なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	明示されている。
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	空調ドレン水配管が詰まり、水漏れ発生。天井床が水浸しになる。相互運転している汚水槽ポンプの一つが故障し警報発報。
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	○スタッフの資質向上と館全体のサービス向上のため、11月に「サービス接客検定」を、4名が受験した。○ボランティア・サークルによる緑の環境保全・創出; 正面玄関アプローチの手作りプランター、西側花壇整備、ゴーヤカーテン○季節感演出; ミニ門松、七夕飾り、クリスマスツリー○体育室の床の剥離事故防止のためワックス掛けを中止しウレタン塗装を実施。○プレイルームジョイントマット交換。○体育室用のお手製の掲示板新設。○インフルエンザ対策に消毒液を2階廊下に設置○木ねじの緩みを職員修理		特に無し